江戸の名物男　一心太助（1958）

メディア 映画
ジャンル 時代劇
製作国　日本
色彩　B&W
時間　90分
初公開日 1958/02/05

【解説】
　「四谷怪談」の田辺虎男によるオリジナル脚本を「忍術御前試合」の沢島忠が監督した娯楽時代劇。撮影は「花吹雪鉄火纏」の坪井誠。中村錦之助がお得意の一人二役を見せて評判を呼び、人気シリーズとなった。
　一心太助は将軍家光の参拝行列の邪魔をした母子を救ったことから、大久保彦左衛門に召し抱えられる。家宝の皿を割り手討ちにされそうになった腰元お仲の命を助けたのも、太助のまっすぐな気持ちだった。彦左衛門はますます太助を気に入り、魚屋としての独り立ちをサポート。太助は様々なトラブルに見舞われるが、持ち前の性格と彦左衛門の後ろ盾で名声を得ていく。腰元お仲も押しかけ女房として転がり込んでくる始末。そんなとき大手門の前で旗本と大名の駕籠どうしがぶつかる事件が発生する。

【クレジット】
監督　沢島忠
企画　辻野公晴
　　小川貴也
脚本　田辺虎男
撮影　坪井誠
美術　井川徳道
音楽　高橋半
出演　中村錦之助
　　中原ひとみ
　　片岡栄二郎
　　里見浩太郎
　　月形龍之介
　　三条雅也
　　堺駿二
　　山形勲
　　赤木春恵

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.